

伊那山地トンネル新設 (戸中・壬生沢工区) 工事だより

2023年1月号 (Vol. 30)

回覧

飛島・市川工務店工事共同企業体
(戸中・壬生沢工区)

拝啓

日頃より、伊那山地トンネル(戸中・壬生沢工区)の工事にご理解を賜り厚くお礼申し上げます。工事の進捗ですが、戸中非常口では、1月末まで本坑掘削を品川方面に向けて進め、2月から3月中旬までは本坑掘削を中断して、ベルトコンベア設備を本坑まで延伸し、本格的な本坑掘削の準備作業を実施します。

発生土置き場(戸中)では、地下排水工・盛土工などの工事を進めています。また、佐原線道路改良では、伐採・盛土準備を進めております。

今後も、村内の広い範囲を、工事車両が通行させていただくこととなりますが、工事の施工につきましては安全・環境に十分な配慮を行いながら進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

敬具

1~2月の主な工事予定

○戸中非常口：本坑掘削(品川方面)、ベルトコンベア延伸

○発生土置き場(戸中)：盛土工、排水工など

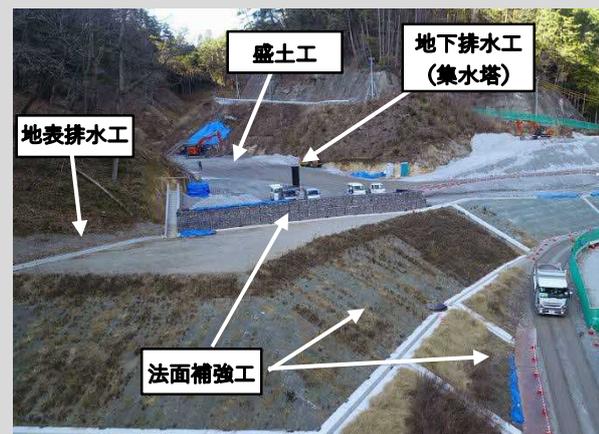
○佐原線道路改良：伐採工、盛土準備

現場の状況(R5.1.11)

戸中非常口



発生土置き場(戸中)

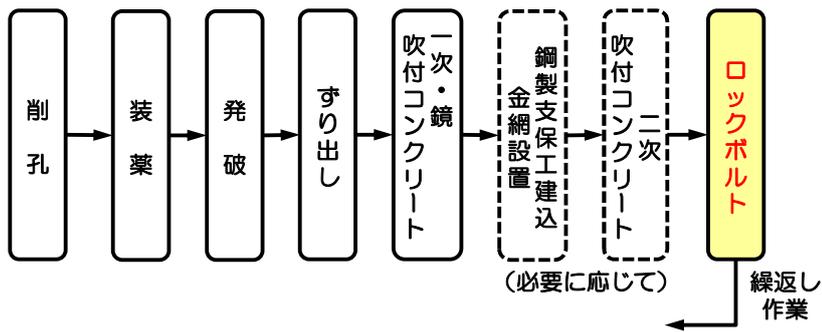


佐原線道路改良



山岳トンネル工事の進め方

【トンネルの施工手順の紹介】



リュウコ・リュウタです。

今月は「ロックボルト」を説明します！



リュウコ

リュウタ

飛島・市川工務店工事共同企業体
イメージキャラクター

【ロックボルトとは？】

『ロックボルト』は、ボルト（異形棒鋼 D22 等）と地山と一体化するための定着材（早強モルタル）、およびボルト頭部で吹付コンクリートと一体化するためのプレートとナットから構成されています。

【役割】

- ・土砂や岩盤が崩れてこないように地山とロックボルトを一体化させてトンネルの変状等を抑制します。

【使用機械】

- ・ドリルジャンボ（削岩機）：削孔用に使用します。
- ・モルタルポンプ：モルタル充填用に使用します。

【戸中工区のロックボルトの作業手順】

①ロックボルト準備	②削孔状況	③モルタル充填状況	④ロックボルト打設状況
<p>ドリルジャンボ バスケット ロックボルト</p>	<p>モルタルポンプ ドリルジャンボ</p>	<p>バスケット</p>	<p>バスケット</p>
①ドリルジャンボのバスケットに、必要なロックボルトを仮置きします。	②ドリルジャンボで所定の位置に削孔します。	③ホースを孔に挿入してモルタルポンプからモルタルを充填します。	④ドリルジャンボのバスケットに搭乗し、ロックボルトを挿入します。



だんQくんです。

トンネルの作業手順の紹介は
今回で終了しました。
今後ともよろしくお願ひします！

お問い合わせ先

施工業者 飛島・市川工務店工事共同企業体
伊那山地トンネル西作業所
現場事務所 豊丘村大字神稲 9105-1
TEL 0265-49-0502
所長 山田 博